

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

部局名	農林水産部	部局長名	切通 幸生
------------	-------	-------------	-------

部局内の 経営資源	当初予算	25.2億円		
	構成人員	職員	嘱託	計
		51人	8人	59人

①部局の使命 (組織の存在価値)	<p>農林水産部の使命は、地域力を発揮し産業活力を創出するまちづくりを展開することである。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 担い手の確保と園芸重点7品目を中心とした産地づくりを推進する。 (2) 耕作放棄地の有効活用を行う。 (3) 畜産業の振興を強力に推進する。 (4) 農業生産基盤の耕地及び施設整備を行う。 (5) 農村地域の特性を活かした住みよい生活環境を整備する。 (6) 自然環境に配慮した林道を整備し森林施業を推進する。 (7) つくり育てる漁業を推進する。 (8) 水産業担い手を育成確保する。 (9) 漁港及び漁場の整備を充実する。 (10) 農林水産物及び加工特産品のブランド化を推進する。 (11) 水産物流通システムの施設の方向性を検討する。 	②組織目標像	<p>【施策の目標像】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 農林漁家の所得向上と経営安定化が図られており、後継者が育っている。 (2) 農林業基盤整備と農林業用施設の維持管理が充実されている。 <p>【組織の目標像】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 農家への技術指導体制の強化ができています。 (2) 農林漁家の目線に立った支援体制ができています。 (3) 要望に即応できる職員の体制ができています。
-----------------------------	---	---------------	---

平成23年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容		⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
地産地消及び食農教育の推進 【農政課】	(1) 食育推進大会	① 食育月間 (6月) に講演会の実施	○	① 6月26日に食育推進大会を実施	○
	(2) 産業祭での「地産地消・食農教育コーナー」設置 1回	① 産業祭等イベントでの推進	○	① 11月20日の産業祭&JAフェスタ開催に向けて調整中	○

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	(3) 先進地調査・関係者会議6回	① 地産地消・食育計画の見直し	△	① 関係課と調整中	○	食育・地産地消計画の策定
特産品開発研究事業 【農政課】	(1) 特産品コンクール入賞品6品 市長賞(第6回コンクール)1品	① 特産品コンクールの実施 ② 商談会への参加(福岡)	○	① 10月7日特産品コンクールを実施(入賞8商品)	○	10月7日特産品コンクールを実施(入賞8商品) 商談会への参加希望なし
担い手の育成 【農政課】	(1) 新規就農者5名の確保 (うち農業公社研修生3名)	① 農業公社研修事業による支援	○	① 新規就農者2名 (うち農業公社1名)	○	① 新規就農者6名 (うち農業公社2名)
	(2) 新規就農者4名の育成	① 新規就農支援金補助金の実施	○	① 助成対象者 4月:5名、9月:3名	○	① 助成対象者 4月:5名、3月:3名
	(3) 認定農業者10名の新規認定 家族経営協定締結3件	① 担い手育成総合支援事業の推進(担当者会・幹事会・協議会) ② 家族協定の締結	○	① 幹事会の開催(2回)	△	① 新規認定 3件
	(4) 集落営農組織を1団体設立 農用地利用改善団体の2団体設立	① かたろう集落営農組織育成事業の実施(市単事業) ② みんなで取り組む地域営農支援推進事業の実施(県単事業)	○	① 8団体事業実施 ② 3団体事業実施	○	① 8団体事業実施 ② 3団体事業実施
重点品目等の産地づくり 【農政課】	(1) 規模拡大農家の支援 17件 (2) 品質向上対策の支援 20件 (3) 生産向上 2件 (4) コスト削減 4件	① 国県市単独事業の実施	○	(1) 規模拡大農家の支援7件 (2) 品質向上対策の支援 11件 (3) 生産向上 2件 (4) コスト削減 1件	○	(1) 規模拡大農家の支援30件 (2) 品質向上対策の支援 20件 (3) 生産向上 2件 (4) コスト削減 6件
重点品目等の販売促進 【農政課】	(1) PR事業(5回)	① 各種会合等でのPR活動	○	① 薩摩川内会へのPR(2回)	○	① PR活動(5回)
	(2) 地産地消事業(10社)	① 市内業者との商談	○	① 業者との商談(2回)	△	① 業者との商談(2社)
	(3) ふるさと便事業(3千部)	① パンフレットの配布	○	① 3千部増刷、6千部配布	○	① イベント等配布(9千部)
	(4) 加工農産物推進事(3品目)	① レシピ用加工品開発	□	① 生活研究グループと調整中	△	① 業者とサンプル製作(7品目)アンケート実施
	(5) 消費地会議(4回)	① らっきょう、ゴーヤー、きんかん、ごぼう部会取組の支援	○	① らっきょう、4月実施 ゴーヤー、8月実施	○	① らっきょう、ゴーヤー、きんかん、ごぼう(4回)
	(6) 産地交流(5回)	① ごぼう、きんかん部会、祁答院観光果樹振興会取組の支援	○	① 祁答院観光果樹振興会 農園まつり1回、バスツアー5回	○	① りごぼう、きんかん部会、祁答院観光果樹振興会取組(8回)

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	(7) 試食販売活動 (2回)	① きんかん部会取組	○	① 年明け1月から実施予定	○	きんかん、ごぼう、いちご、ゴーヤー試食販売 (8回)
耕作放棄地再生の推進 【農政課】	(1) 耕作放棄地の解消及び有効利用 10ha	① 国の耕作放棄地再生事業とゴールド集落耕作放棄地解消事業 (市単事業) の実施	○	① 国耕作放棄地再生事業 81a ゴールド集落耕作放棄地解消事業要望箇所面積 161a	△	国耕作放棄地再生事業 1.3ha ゴールド集落耕作放棄地解消事業 1.7ha
	(2) 中山間地域等直接支払交付金事業の実施活動 51 集落協定 848ha	① 中山間地域等直接支払交付金事業の実施	○	① 52 集落協定 856.7ha	○	①52 集落協定 856.7ha
畜産後継者の育成 【畜産課】	(1) 産地農業後継者支援事業を活用した畜産後継者の育成 (13人)	① 産地農業後継者支援事業による畜産後継者の育成	○	① 事業実施者 10人	○	①事業実施者 14人
畜産経営基盤の強化 【畜産課】	(1) 畜産公共事業を活用した経営体の強化 (8人)	① 畜産公共事業の活用による経営基盤の強化	○	① 事業実施者 10人	○	① 事業実施者 12人
家畜伝染病の発生防止と環境保全の徹底 【畜産課】	(1) 家畜伝染病発生ゼロ 農家巡回パトロール回数2回	① 家畜防疫対策事業の徹底	○	① 農家巡回パトロール回数 1回	○	① 農家巡回パトロール回数 2回
	(2) 畜産環境保全の徹底 違法件数 0件	② 家畜排せつ物の適正処理	○	② 違法件数 0件	○	② 違法件数 0件
畜産農家の経営安定 【畜産課】	(1) 肉用牛繁殖牛の更新及び飼養頭数の増頭 優良雌牛の確保：152頭	① 優良家畜保留導入助成事業の活用による優良雌牛の確保	○	① 優良雌牛導入実績 (上期) 76頭 (50%)	○	① 優良雌牛導入実績 139頭 (91.4%)
	(2) 若い種雄牛の試験種付けの実施 頭数 95 頭	② 優秀種雄牛造成推進事業	○	② 試験種付け実施中 (種雄牛 2頭)	○	② 試験種付実施頭数 109 頭 (種雄牛 3 頭) (114.7%)
	(3) 乳用繁殖雌牛の更新及び経営の安定：36 頭	③ 乳用雌牛保留導入支援事業補助金	○	③ 乳用繁殖雌牛導入実績 (上期) 20 頭 (55.5%)	○	③ 乳用繁殖雌牛導入実績 29 頭 (80.6%)

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	(4) 肥育素牛導入支援 黒毛和種 550 頭 交雑種 150 頭	④ 肥育素牛導入支援事業	○	④ 肥育素牛の導入実績 黒毛和種 302 頭 (54.9%) 交雑種 120 頭 (80%)	○	④ 肥育素牛の導入実績 黒毛和種 470 頭 (85.5%) 交雑種 150 頭 (100%)
	(5) 肥育素牛導入資金貸付基金貸付 頭数 46 頭	⑤ 肥育素牛導入資金貸付基金活用の推進	○	⑤ 肥育素牛貸付頭数 20 頭 (43.5%) 基金の増額	○	肥育素牛貸付頭数 50 頭 (109%)
森林整備の推進 【林務水産課】	(1) 間伐目標面積 約 580ha 森林づくり推進員活動 目標 37 人 延べ 666 日	① 地域ぐるみの間伐等による森林整備を推進	○	① 9 月各地域毎に間伐推進会議を開催	○	① 森づくり推進活動実績 30 人 540 日
	(2) 基盤整備目標 作業路開設 500m 集材路開設 5,500m	① 森林づくりのための基盤である作業路、集材路の開設	○	① 作業路 4000m 確保し補助金申請提出済。 集材路については県と協議中	○	① 基盤整備実績 作業路開設 4,000m 集材路開設 1,860m
市有林の明確化 【林務水産課】	(1) 初年度のため目標数値はつかめないが、全市有林を年次的に取り組む	① GPSを使った境界の確認 ② 林齢の確認	△	① 試験的に永利地区を測量中 (1 地区に要する日数等を算定し、今後年間計画を作成し進めて行く)	○	① 境界の確認 鏡界杭 147 点により策図を作成。 ② 林齢の確認 平均林齢 40 年 ヒノキ 44ha スギ 24.8ha その他 1ha 計 69.8ha
林道等の整備促進 【林務水産課】	(1) 市施工の林道整備 開設 1 路線	① 地域森林計画に基づく林道整備	○	① H22 繰越分 100% (完了) ② H23 分 10%	○	大平良線 (里) ① W=4m L=289.9m ② 1 工区: 当林道で豪雨災害が発生し、開設工事に伴う年度内完成が困難となった為 H24 年度へ繰越事業とした。 2 工区: W=4m L=116.1m

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

	(2) 県施工の林道整備 開設1路線	① 地域森林計画に基づく林道整備	○	① 執出率 9月末37% (横座線)	○	①横座線(東郷地区) W=4.0m L=200m
	(3) 県費単独補助治山事業1箇所	① 治山事業の実施	○	① 9月箇所決定 10月測量委託	○	①施工箇所(1ヶ所) 港町潟平地区
特用林産の振興 【林務水産課】	(1) 早掘りたけのこの産地拡大 竹林改良 10.0ha	① 竹林の整備、施肥 ② 竹粉碎機購入支援	○	① 9月計画書作成(集約) 竹林改良(県単)2.4ha (市単)3.4ha	○	①竹林改良 県単:2.4ha 市単:3.15ha ②竹粉碎機購入要望無し
	(2) 基盤整備目標 竹林管理路 1,500m	① 産地づくりのための生産基盤整備	○	① 9月計画書作成(集約) 竹林管理路(県単)377m (市単)550m	○	①竹林管理路 県単:377m 市単:550m
	(3) 竹林資源の有効活用	① 地元企業との連携 ② 県内市町を巻き込んだ組織づくり	○	① 8月北薩振興局管内市町、 県、中越パルプ工場と意見 交換会を実施。	○	①左同 ②県内各市町はそれぞれの特 用林産物を推進しており、 竹林資源に特化した組 織作りは困難と判断した。
水産資源の再生 【林務水産課】	H21年完了の資源調査に基づき 藻場造成と種苗放流に取り組む (1) 有用種を用いた藻場の造成を 行う	① ワカメ・ヒジキ・ホンダワラ 等を用いた藻場の造成	○	① 離島漁業再生支援交付金事 業で、藻場ブロックを使った 造成を行っている。 (里・平良・長浜・手打)	○	離島漁業再生支援事業 里:44個 平良:170個 手打:90個 藻場干潟等保全活動事業 川内:90個
	(2) 引き続き種苗の放流を行う	① アワビ、トコブシ、マダイ、 ヒラメの放流	○	① アワビ:80,000個を放流予 定(3月) マダイ:甌島地区65,000匹放流 川内地区25,000匹放流 ヒラメ:甌島地区60,000匹放流 トコブシ:瀬々野浦漁業集落 5,000個放流	○	アワビ:72,025個 スジアラ:甌地区4000尾 マダイ:甌島地区65,646尾 川内地区26,192尾 ヒラメ:甌地区60,200尾 トコブシ:瀬々野浦漁業集落 5,000個

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

魚食普及の促進 【林務水産課】	(1) 【お魚まつり目標】	① 実行委員会への人的・資金的	○	① 10月23日開催予定	○	10月23日開催
	開催回数 年1回(10月) 来場者数 25,000人	支援		来場者 25000人を超えるように準備を実施している。		来場者数: 30,000人
水産物流通システムの整備 【林務水産課】	(2) 【とれたて市目標】	① 実行委員会への人的支援・資金的支援	○	① 予定通り毎月開催している。 街中開催は、 5月: 東郷ゆったり館 11月: JAフェスタ(予定) 12月: (予定)	○	毎月開催: 計画どおり実施。 街中開催 5月: 東郷ゆったり館 11月: JAフェスタ 12月: 川内駅東口広場
	毎月開催 年11回 街中開催 年3回 魚捌き方教室 随時 来場者数 8,000人					
水産物流通システムの整備 【林務水産課】	(1) 川内市漁協及び甌島漁協への施設整備	① 川内市、甌島漁協の意見集約 ② 施設整備の検討	△	① 説明会を11月実施予定 ② 説明会の後、意見集約を行う	×	調整出来ず、実施していない。
県単土地改良事業の推進 【耕地課】	(1) 農業農村活性化推進施設整備事業・(入来地域)大馬越地区水路改修工事	① (入来地域)大馬越地区水路改修工事発注準備	○	① 設計書作成・発注準備中	○	① (入来地域)大馬越地区水路改修工事完成
県営農業農村整備事業の推進 【耕地課】	(1) 湛水防除事業(隈之城地区)他2地区、新規事業:清浦地区防災ダム事業他1地区	① 湛水防除事業(隈之城地区)他2地区、新規事業:清浦地区防災ダム事業他1地区での事業実施		① 隈之城第2機場10/31完成 第1機場改修工事発注済み 清浦防災ダム事業、実施設計業務委託発注済み	○	① 隈之城第2機場完成、第1機場改修工事実施中(5月31日完成予定) 清浦防災ダム業務委託完了
湛水防除施設の維持補修事業の実施 【耕地課】	(1) 永田排水機場主ポンプ減速機の分解点検整備	① 永田排水機場主ポンプ減速機の分解点検整備の発注準備(申請事務等)	○	① 入札発注済み(8/22契約)	○	① 永田排水機場ポンプ分解整備完了
農地・水・環境保全向上活動支援事業の実施 【耕地課】	(1) 活動地区30地区 目標面積 1,593ha	① 活動地区30地区・面積1,593haで農地・水・環境保全事業を実施	○	① 活動地区30地区・面積1,593haで農地・水・環境保全事業を実施	○	① 活動地区30地区・面積1,593haで農地・水・環境保全事業を実施済み

部 局 経 営 方 針

平成23年度

薩摩川内市

農地流動化の推進 【農業委員会事務局】	(1) 流動化面積 105 ha	① 農地改革プランに添って、農業委員・流動化推進員及び農業公社と連携した規模拡大農家への農地流動化の推進 ② 農地流動化促進事業補助金の活用	○	①② 農地流動化補助金を活用し、流動化の推進に努めた結果現在 84.4ha の流動化を達成	○	①②及び権利設定農地の終期お知らせ活動を展開した結果109ha の農地流動化を達成
耕作放棄地の解消 【農業委員会事務局】	(1) 耕作放棄地全体調査の実施 (2) 農地パトロールの実施 504回(42人×12ヶ月×1回)	① 耕作放棄地全体調査を実施し農地の状況を的確に把握する。 ② 農地パトロールの実施により農地の適正管理指導・斡旋による耕作放棄地解消。	○	① 流動化推進員会議を開催し、8月～10月実態把握調査を実施	○	①②及び農業公社の農地利用集積円滑化事業及び担い手への農地集積による耕作放棄地の解消を実施した結果7.5ha の営農再開を達成
⑦年度中間総括	各重点事項は、ほぼ順調に進行している。今後さらに事業への取り組みを強化し、期限内に実施できるよう努める。					
⑨年度末総括	地域力を発揮し、産業活力を創出するまちづくりを展開するための各重点事項は、ほぼ計画どおり順調に達成し、会議等についても適切に期限内に実施された。 また、各種事業及び目標も適正な事務事業執行に努めたため、特に「お魚祭り」及び「産業祭&JA フェスタ」の地産地消市民参加型イベントの来場者数は過去最高の人出で賑わい、農林水産部として一定の使命は果たした。					